

第32回北前船寄港地フォーラム in Okinawa



大会テーマ：「北前船、新たな船出へ」～万国津梁の地、沖縄からアジア、そして世界へ～

申込みURL：https://va.apollon.nta.co.jp/kitamae_okinawa/

第1日目：歓迎交流前夜祭

日時：令和5年2月2日（木）18:30～20:30

場所：ロワジールホテル那覇「天妃」

内容：主催者挨拶、来賓祝辞、アトラクション等

第2日目：フォーラム

日時：令和5年2月3日（金）10:00～17:00

場所：ロワジールホテル那覇「天妃」

内容：
・主催者挨拶
・来賓祝辞
・トークセッションI
・基調講演
・トークセッションII
・トークセッションIII
・企業関係者スピーチ

第2日目：レセプション

日時：令和5年2月3日（金）18:30～20:30

場所：ロワジールホテル那覇「天妃」

内容：主催者挨拶、来賓祝辞、アトラクション等

第3日目：エクスカージョン（3コース）

- ・沖縄の伝統文化コース
- ・観光関連ルート
- ・沖縄の産業分野ルート

第32回
北前船寄港地
フォーラム

沖 in Okinawa 縄

北前船、
新たな船出へ
～万国津梁の地、
沖縄からアジア、
そして世界へ～

2023 **2/2** 木
歓迎交流前夜祭

○前夜祭
時間/18:30～20:30(予定)
場所/ロワジールホテル那覇
3階「天妃」

2023 **2/3** 金
基調講演・パネルディスカッション

○基調講演
○パネルディスカッション
時間/10:30～17:00(予定)
(12:30～13:30は休憩)
場所/ロワジールホテル那覇
3階「天妃」

レセプション

時間/18:30～20:30(予定)
場所/ロワジールホテル那覇
3階「天妃」

2023 **2/4** 土
エクスカージョン

◆沖縄の伝統文化ルート
◆観光関連ルート
◆沖縄の産業分野ルート

【主催】北前船寄港地フォーラム in Okinawa 実行委員会
【協力】一般社団法人北前船交流協会の協賛

お問い合わせ
TEL:098-862-9944 FAX:098-869-4705 E-mail: micoeka_in@nta.co.jp



パラオ出張について



戦没者慰霊碑



国務大臣表敬



パラオ閣僚表敬



MOUセミナー



パラオ共和国議会 上・下院議長表敬



沖縄県系人との面会

1. 目的

令和4年8月26日に「沖縄県とパラオ共和国との友好関係強化に向けた覚書」を締結して以降、初めてパラオを訪問し、同国のグスタフ・アイタロー大臣をはじめとする閣僚及び同国上・下院議長等を表敬訪問する。

また、県内企業の有する様々な技術を紹介するセミナーやネットワーキングを目的とするレセプションの開催を通じて、今後の協働の取り組みが円滑に進むよう、関係者間の交流を深める。

2. 日程

令和5年1月16日から17日まで

3. 面会者

- (1)パラオ共和国政府（6名） グスタフ・アイタロー国務大臣他
- (2)パラオ共和国議会（5名） ホッコンス・バウレス上院議長
サビノ・アナスタシオ下院議長他
- (3)在パラオ日本国大使館 折笠 弘維 特命全権大使
- (4)JICAパラオ事務所 小林 龍太郎 所長

4. 主な成果

①ワーキングチームの設置

MOUに基づく取組を具体的に進めるため、パラオと沖縄の間でワーキングチームを設置することについて合意した。

②まぐろはえ縄漁業の操業継続要請

パラオ共和国の排他的経済水域内において、本県のまぐろはえ縄漁船が多数操業していることから、改めて御礼を伝えるとともに今後の操業継続についても配慮を求めた。

③人材交流の促進（ネットワーキング）

土木、水道、再生可能エネルギー、漁業など、官民から様々な分野の関係者がパラオを訪問し、セミナー等を通じて現地関係者と交流を深めることができた。2

グアム出張について

1 目的

在沖海兵隊の移転先としての整備状況等の情報収集、意見交換を行う。

2 日程

令和5年1月18日から19日まで
(パラオ出張に続けてグアムを訪問)

3 面会先

- (1) キャンプ・ブラズ基地司令官 クリストファー・ボップ大佐
- (2) マリアナ統合司令部司令官 ベンジャミン・ニコルソン准将
- (3) グアム準州 ゲレーロ知事
- (4) 在ハガツニャ日本国総領事 小林敏明総領事

4 主な成果

- (1) 在沖海兵隊の移転先となるキャンプ・ブラズの兵舎や訓練施設等、具体的な整備状況を直接確認することができた。
- (2) キャンプ・ブラズ基地司令官、マリアナ統合司令部司令官と面会し、在沖海兵隊のグアム移転について、移転する具体的な部隊などの情報の提供、在沖海兵隊の部隊を海兵沿岸連隊に改編する動きがグアム移転に極力影響を及ぼさないよう求めた。
- (3) 併せて、国際的な衝突を避けるためにどうすべきかを日米同盟の立場からも呼びかけること、日米同盟の安定的な運用のためにも基地に係る課題解決への真摯な取組が重要であることを伝えた。
- (4) グアム準州のゲレーロ知事には、沖縄県として目指す基地負担軽減に向けた考え方を説明し、在沖海兵隊のグアム移転が着実に進む必要があることを伝えた。



左上：キャンプ・ブラズ基地司令官から概要説明を受ける玉城知事
右：キャンプ・ブラズ視察中の様子
左下：グアム準州ゲレーロ知事と意見交換中の玉城知事